

平成29年6月2日

第37期 決算公告

東京都江東区富岡二丁目1番9号
株式会社トラベルプラザインターナショナル
代表取締役社長 田中 一博

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	7,376,013,589	流動負債	5,391,284,515
現金及び預金	22,045,361	営業未払金	2,293,963,605
営業未収金	1,239,447,589	リース債務	9,801,728
棚卸資産	11,081,187	未払金	148,766,479
営業前払金	3,740,469,042	未払費用	126,322,052
前払費用	27,714,419	未払法人税等	7,469,100
繰延税金資産	52,328,087	営業前受金	2,791,555,668
未収収益	722,095	預り金	13,405,883
短期貸付金	2,262,780,024		
未収金	2,347,904	固定負債	399,615,230
未収消費税等	15,901,242	リース債務	3,238,310
立替金	1,176,639	長期未払金	162,340
固定資産	685,622,087	預り保証金	137,800,000
有形固定資産	50,828,184	退職給付引当金	242,884,580
建物附属設備	22,666,315	役員退職慰労引当金	15,530,000
器具備品	18,116,357		
リース資産	10,045,512	負債合計	5,790,899,745
無形固定資産	346,279,033	純資産の部	
ソフトウェア	343,172,690	株主資本	2,270,735,931
リース資産	2,710,399	資本金	60,000,000
電話加入権	375,000	利益剰余金	2,210,735,931
その他	20,944	利益準備金	15,000,000
投資その他の資産	288,514,870	その他利益剰余金	2,195,735,931
長期貸付金	130,000,000	別途積立金	1,900,000,000
差入保証金	59,642,390	繰越利益剰余金	295,735,931
長期前払費用	4,317,175	(うち当期純利益)	24,986,897)
繰延税金資産	94,158,216		
長期債権	1,326,008	純資産合計	2,270,735,931
その他	227,095		
貸倒引当金	△ 1,156,014	負債・純資産合計	8,061,635,676
資産合計	8,061,635,676		

個 別 注 記 表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を適用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・・・・・・定率法を適用しております。

(リース資産以外) ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は、定額法を適用しております。

(2) 無形固定資産・・・・・・・・定額法を適用しております。

(リース資産以外) なお、ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を適用しております。

(3) リース資産・・・・・・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を適用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金・・・・・・・・売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金・・・・・・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務（自己都合退職金要支給額）を計上しております。

(3) 役員退職慰労引当金・・・・・・・・役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理・・・税抜方式によっております。

(2) 連結納税制度・・・・・・・・連結納税制度を適用しております。